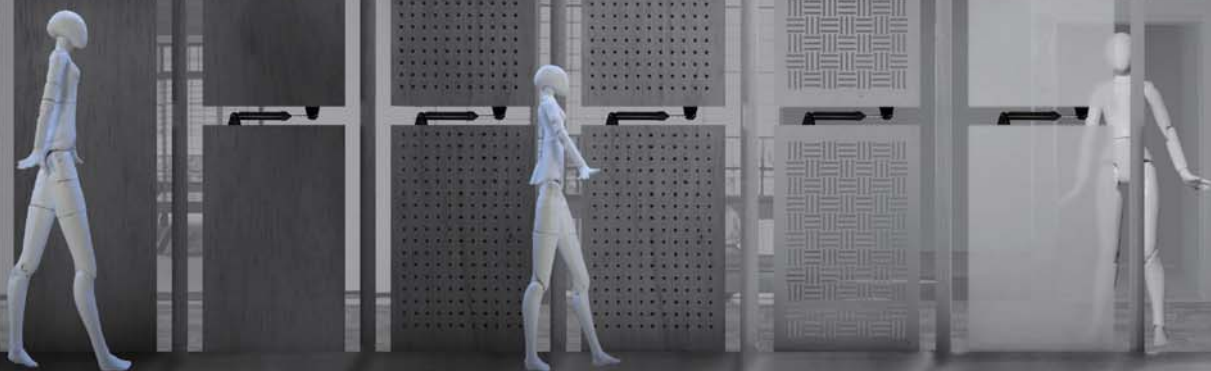


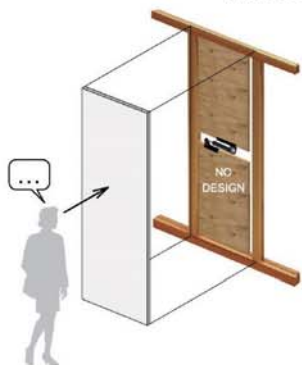
「ビルアンド」は日立のオイルダンパーの技術をもとにデザインされた
制震装置を“魅せる”新しい提案です。



この制震装置は高い制震性能が実証されていますが壁が面材で覆われオイルダンパーがみえません。
オイルダンパーは壁の中で、その機能を保持しながらも居住者はやがて制震装置の存在自体を忘却してしまいます。
この「ビルアンド」は、オイルダンパーの制震性能に加え“露出”させることによる新たなデザイン展開を目指す住宅商品です。
オイルダンパーが日常的に見えることで、居住者は災害や地震から守られているという安心を感じます。更にオイルダンパー接続
用合板を地震の力を伝えるだけでなく造作家具として活用することで「制震装置付意匠壁」となります。
「ビルアンド」は居住者に対し地震災害への備えと安堵感を与えます。

制震工法とは？

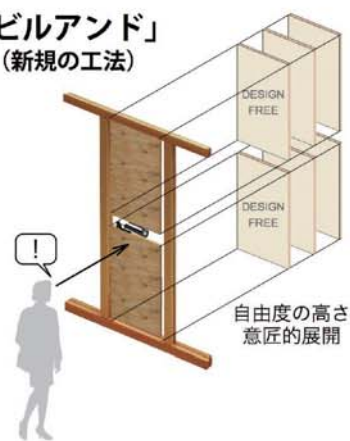
「減震くん」 (従来の工法)



災害に対する
不安



「ビルアンド」 (新規の工法)



守られている
安堵



壁面にビルアンドによる意匠壁が連続展開します。大切なワインがダンパー付きのワインラックに納められます。
これらの造作家具は地震時の家具転倒による人的災害を軽減するとともに、予震と本震、そして余震の反復による二次災害から建物を守ります。